

2 外国語の写し方（仮名遣改定案補則）

（大正15年5月）

臨時国語調査会

臨時国語調査会（大正10年設置）が、「仮名遣改定案」（大正13年12月）に引き続き、日常一般に用いている日本語化した外国語の写し方をまとめ、「仮名遣改訂案補則」として発表したものである。（原文は縦書き）なお、原資料には「当字の廃棄と外国語の写し方」の標題があり、浅墓、胡麻化す、鹿爪らしい、盆槍、矢鱈など65例を挙げて当て字をやめて仮名書きにすべきことを述べているが、その部分は省略した。

大正15年5月12日官報第4113号附録

外国語の写し方（仮名遣改定案補則）

官報第4113号附録 雑報146。大正15年5月12日 臨時国語調査会

仮名遣改定案補則は外国語の写し方を規定したものであるが、一体外国語の表記については根本的にひろくこれを調査する必要があるけれども、それは他日に譲り、日常一般に用いられて居る日本化した外国語の写し方が現在はなほだ区々になつて居てまことに不便であるから、委員会においてこれを統一することにしたのである。

一、従来キ、ウキ、ウィで書きあらわされている左の類の語はウィで書く。

例

ショーウィンドー	Show-Window
スイッチ	Switch
サンドウィッチ	Sandwich
スウィートピー	Sweet-pea

二、従来エ、ウエ、ウェで書きあらわされている左の類の語はウェで書く。

例

ウェルカム	Welcome
ウェブスター辞書	Webster
ウェーター	Waiter
スウェーデン体操	Sweden

三、従来ヲ、ウヲ、ウォで書きあらわされている左の類の語はウォで書く。

例

ソーダウォーター	Soda-water
ウォーターシュート	Water-chute
サイドウォーク	Side walk

四、従来ジ、ヂで書きあらわされている左の類の語はジで書く。

例

ラジオ	Radio
ビルジグ	Building
ジフテリア	Diphtheria
エジプト煙草	Egypt

五、従来ジュ、ヂュで書きあらわされている左の類の語はジュで書く。

例

ラジウム	Radium
イリジウム	Iridium

六、従来チ、ティで書きあらわされている左の類の語はチで書く。

例

チップ	Tip
ニコチン	Nicotine
チーク	Teak

七、従来ワ、ギ、ヴ、エ、ヂ、ヴァ、ヴィ、ヴェ、ヴォ、ブア、ブイ、ブ、
ブエ、ブオ、バ、ビ、ベ、ボで書きあらわされている左の類の語は、
バ、ビ、ブ、ベ、ボで書く。

例	
カーブ	Curve
オーバー	Over
ベルモット	Vermouth
ベランダ	Veranda
ボルト	Volt

備考

外国語の表記については根本的調査を進める必要があるが、本案は仮名遣改定案に対する補則として整理したものである。